

# 愛媛県感染症発生動向調査事業報告書

平成 19 年(2007 年)

愛媛県感染症情報センター

(愛媛県立衛生環境研究所)



## はじめに

平成 19 年愛媛県感染症発生動向調査事業を御報告申し上げます。

平素、当事業への御支援、御協力に感謝申し上げますとともに、御一読の上、御助言、御教示賜りますようお願い申し上げます。

長年、わが国の結核対策の拠り所として、広範に且つ有効に適用されてきた結核予防法は平成 19 年 3 月 31 日をもって廃止され、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(感染症法)」に、同年 4 月 1 日から統合されており、結核は二類感染症に分類されています。これまで減少から横ばい状態であった本県の結核罹患率は、平成 19 年は 19.5 と増加に転じ、2010 年結核罹患率 15.0 以下の目標達成に向けて、この機会に心機一転、効果的な対策の推進が求められています。

さらに、麻しん、成人麻しんの全国的な流行を受けて、本県では 4 月から 12 月まで愛媛県麻しん全数把握調査を実施いたしました。当該報告で県内の流行状況を御賢察頂き、わが国の 2012 年麻しん排除の目標に向けて、予防接種率の向上、サ - ベイランスの強化等麻しん感染拡大防止に向けて、一層の御協力よろしくようお願い申し上げます。

新型インフルエンザ出現リスクの増大をはじめ、多岐に渡る感染症の予防や流行拡大防止を図り、安全、安心な社会を築くため、感染症発生動向を把握し監視することを目的とした当事業の重要性を御理解頂き、さらに関係者各位との、より密接な情報網が構築されますよう切望いたします。

今後とも御指導、御鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

平成 20 年 10 月

愛媛県立衛生環境研究所

所長 井上博雄



# 目 次

I 愛媛県感染症発生動向調査事業の概要	1
指定届出機関一覧	3
II 2007年(平成19年)感染症発生動向調査結果 ー患者情報ー	
報告週対応表	
1 全数把握対象 ー～五類感染症及び指定感染症	
(1) 一類感染症	5
(2) 二類感染症	5
(3) 三類感染症	5
(4) 四類感染症	8
(5) 五類感染症	10
表2-1-1 全数把握対象疾患発生状況(年推移)	14
表2-1-2 2007年全数把握対象疾患発生状況(月別)	15
表2-1-3 2007年全数把握対象疾患発生状況(保健所別)	16
表2-1-4 2007年全数把握対象疾患発生状況(年齢別)	17
2 定点把握対象 五類感染症	
(1) 定点把握対象疾患 発生動向の概況	18
表2-2-1 週報対象疾患一週別患者報告数	20
表2-2-2 週報対象疾患一週別定点当たり患者報告数	22
表2-2-3 週報対象疾患一年齢区分別患者報告数	24
表2-2-4 月報対象疾患一月別患者報告数	25
表2-2-5 月報対象疾患一月別定点当たり報告数	26
表2-2-6 月報対象疾患一年齢区分別患者報告数	27
(2) インフルエンザ定点対象疾患(週報)	28
(3) 小児科定点対象疾患(週報)	32
(4) 眼科定点対象疾患(週報)	60
(5) 基幹定点対象疾患(週報)	64
(6) STD定点対象疾患(月報)	70
(7) 基幹定点対象疾患(月報)	76
III 2007年(平成19年)感染症発生動向調査結果 ー病原体検査結果ー	
1 細菌検査状況	79
(1) 全数把握対象感染症	79
細菌性赤痢	79
腸管出血性大腸菌	80
(2) 定点把握対象感染症	81
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	81
感染性胃腸炎	83
百日咳	85
2 ウイルス検査状況	86
(1) 病原体定点種類別検体数	86
(2) 気道感染症等由来検体からの検出	88
(3) 感染性胃腸炎からの検出	94

#### IV 2007年(平成19年)結核登録者情報

1 概況	99
2 新登録患者の状況	99
(1) 患者数及び罹患率の動向	99
(2) 性・年齢階級別	100
(3) 保健所別	101
(4) 喀痰塗抹陽性肺結核患者数の動向	101
(5) 発見の遅れ	102
3 年末現在結核登録者の状況	103
表4-1 2007年新登録患者数－保健所別	104
表4-2 2007年新登録患者数－登録時総合患者分類コード、性、年齢階級別	104
表4-3 新登録結核患者数及び罹患率の年次推移－保健所別	105
表4-4 新登録結核患者数及び構成率の年次推移－年齢階級別	105
表4-5 新登録喀痰塗抹陽性患者数及び罹患率の年次推移－保健所別	105
表4-6 新登録喀痰塗抹陽性患者数及び構成率の年次推移－年齢階級別	105
表4-7 2007年新登録患者数－結核病類、性、年齢階級別	106
表4-8 2007年新登録肺結核患者数－職業、菌情報、保健所別	106
表4-9 2007年新登録患者数－発見方法別	107
表4-10 2007年新登録有症状肺結核患者数－発見の遅れの期間別	107
表4-11 2007年新登録患者数－化療内容、保健所別	108
表4-12 2007年年末現在登録者数－保健所別	110
表4-13 2007年年末現在登録者数－性、年齢階級別	110

#### V 参考資料(平成20年5月12日に施行された改定後の資料を添付)

1 愛媛県感染症発生動向調査事業実施要綱	111
2 愛媛県感染症対策推進協議会設置要綱	120
3 愛媛県感染症発生動向調査病原体検査要領	122
4 感染症の予防及び感染症患者に対する医療に関する法律 第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等について(届出基準等通知)	130

#### VI 2007年(平成19年)愛媛県麻しん(はしか)全数把握調査

1 愛媛県麻しん(はしか)全数把握調査の概要	133
2 概況	133
3 麻しん患者の状況	134
(1) 患者数の動向	134
(2) 年齢区分別	134
(3) 感染経路	135
(4) 既往歴及び予防接種歴の有無	135
(5) 患者の治療状況	135
表6-1 麻しん患者報告数推移－保健所別	136
表6-2 麻しん患者報告数－年齢区分別、保健所別	137
表6-3 麻しん患者報告数推移－年齢区分別	137
表6-4 麻しん患者情報－年齢区分別	137
4 資料	139

## 愛媛県感染症発生動向調査事業の概要



## 愛媛県感染症発生動向調査事業の概要

本事業は、感染症の患者発生に関する情報（患者情報）と、感染症の病原体に関する情報（病原体情報）を迅速かつ的確に収集及び分析し、その結果を感染症情報として速やかに地域に公表することにより、感染症の予防、医療、研究等に役立て、有効かつ確かな感染症対策の確立に資することを目的とし、「愛媛県感染症発生動向調査事業実施要綱」（平成13年1月施行）に基づき、実施している。

対象疾患は一類から五類感染症及び指定感染症の100疾患である。このうち一類から四類感染症57疾患と五類感染症14疾患及び指定感染症1疾患の合計72疾患は全医療機関を対象とする全数把握感染症で、その他の五類感染症28疾患は指定届出機関（定点）が週単位あるいは月単位で報告する定点把握感染症である。

### 1 全数把握の対象(72 疾患)

#### (1) 一類感染症(7 疾患)

エボラ出血熱，クリミア・コンゴ出血熱，痘そう，南米出血熱，ペスト，マールブルグ病，ラッサ熱

#### (2) 二類感染症(4 疾患)

急性灰白髄炎，結核，ジフテリア，重症急性呼吸器症候群（病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る）

#### (3) 三類感染症(5 疾患)

コレラ，細菌性赤痢，腸管出血性大腸菌感染症，腸チフス，パラチフス

#### (4) 四類感染症(41 疾患)

E型肝炎，ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む），A型肝炎，エキノコックス症，黄熱，オウム病，オムスク出血熱，回帰熱，キャサナル森林病，Q熱，狂犬病，コクシジオイデス症，サル痘，腎症候性出血熱，西部ウマ脳炎，ダニ媒介脳炎，炭疽，つつが虫病，デング熱，東部ウマ脳炎，鳥インフルエンザ，ニパウイルス感染症，日本紅斑熱，日本脳炎，ハンタウイルス肺症候群，Bウイルス病，鼻疽，ブルセラ症，ベネズエラウマ脳炎，ヘンドラウイルス感染症，発しんチフス，ボツリヌス症，マラリア，野兔病，ライム病，リッサウイルス感染症，リフトバレー熱，類鼻疽，レジオネラ症，レプトスピラ症，ロッキー山紅斑熱

#### (5) 五類感染症（14 疾患）

アメーバ赤痢，ウイルス性肝炎(E型及びA型肝炎を除く)，急性脳炎(ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く)，クリプトスポリジウム症，クロイツフェルト・ヤコブ病，劇症型溶血性レンサ球菌感染症，後天性免疫不全症候群，ジアルジア症，髄膜炎菌性髄膜炎，先天性風しん症候群，梅毒，破傷風，バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症，バンコマイシン耐性腸球菌感染症

#### (6) 指定感染症（1 疾患）

インフルエンザ（H5N1）

### 2 定点把握の対象疾患(28 疾患)

#### (1) 五類感染症（28 疾患）

インフルエンザ定点の対象(1 疾患)

インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)

小児科定点の対象(13 疾患)

RSウイルス感染症，咽頭結膜熱，A群溶血性レンサ球菌咽頭炎，感染性胃腸炎，水痘，手足口病，伝染性紅斑，突発性発しん，百日咳，風しん，ヘルパンギーナ，麻しん(成人麻しんを除く)，流行性耳下腺炎

眼科定点の対象(2 疾患)

急性出血性結膜炎，流行性角結膜炎

STD 定点の対象(4 疾患)

性器クラミジア感染症，性器ヘルペスウイルス感染症，尖圭コンジローマ，淋菌感染症

基幹定点の対象(8 疾患)

クラミジア肺炎(オウム病を除く)，細菌性髄膜炎(真菌性を含む)，無菌性髄膜炎，マイコプラズマ肺炎，成人麻しん，ペニシリン耐性肺炎球菌感染症，メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症，薬剤耐性緑膿菌感染症

定点にはインフルエンザ定点(内科と小児科)、小児科定点、眼科定点、STD 定点(皮膚科、泌尿器科、婦人科)、基幹定点(内科と小児科を持つ300床以上の病院)の5種類あり、地域の流行状況について全体の傾向を可能な限り反映できるように、保健所ごとに設定されている。また、これらの定点の中から病原体定点を設定し、病原体の分離等の検査情報を収集している。

表 保健所別定点数

保健所	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹	病原体
四国中央	5	3		1	1	2
西条	10	6	1	2	1	3
今治	8	5	1	1	1	3
松山市	17	11	3	4		4
松山	7	4	1	1	1	3
八幡浜	7	4	1	1	1	3
宇和島	7	4	1	1	1	2
合計	61	37	8	11	6	20

小児科定点はインフルエンザ定点を兼ねる。

医療機関からの患者情報は保健所を通じて愛媛県基幹感染症情報センター(衛生環境研究所)へ集約され、中央感染症情報センターへ報告するとともに関係機関へ週報単位で還元している。また月2回、解析評価委員による県内情報の解析・評価が行われ、その結果を「愛媛県感染症情報」として関係機関に提供している。これらの情報はホームページでも公開している。

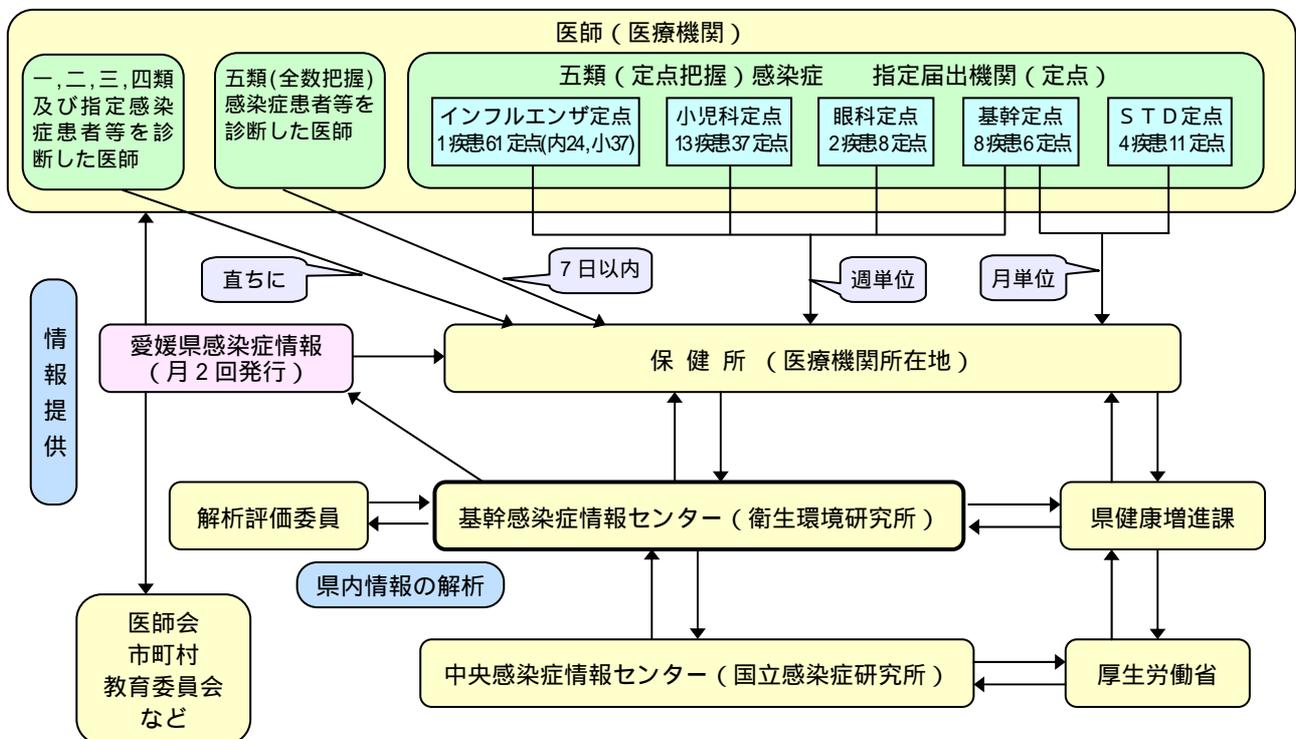


図 平成19年(2007年)愛媛県における感染症発生動向調査事業のながれ

## 指定届出機関一覧(平成19年)

(平成19年末現在)

保健所	定点種別	医療機関名	所在地	病原体定点	備考	
松山市	インフルエンザ	今村循環器科内科	松山市			
		矢野内科	松山市			
		冲永内科医院	松山市			
		重松内科胃腸器科医院	松山市			
		久野内科	松山市			
		永山内科	松山市			
	小児科	石丸小児科医院	松山市			
		いとう小児科	松山市			
		加賀田小児科	松山市			
		平井こどもクリニック	松山市			
		河野小児科医院	松山市			
		児玉小児科医院	松山市			
		徳丸小児科医院	松山市			
		山田小児科医院	松山市			
		まつうら小児科	松山市			
		くす小児科	松山市			
		檜垣小児科内科医院	松山市			
		眼科	高岡眼科小児科医院	松山市		
			吉田眼科	松山市		
			一色眼科	松山市		
STD	松山市赤十字病院(泌尿器科)	松山市				
	銚石医院(泌尿器科)	松山市				
	NTT西日本松山病院(産婦人科)	松山市				
	米本産婦人科医院	松山市				
四国中央	インフルエンザ	矢部内科	四国中央市			
		川関高橋医院	四国中央市			
	小児科	川上こどもクリニック	四国中央市			
		大坪小児科	四国中央市			
		鈴木医院	四国中央市			
	STD	大西泌尿器科医院	四国中央市			
基幹定点	県立伊予三島病院	四国中央市				
西条	インフルエンザ	発知医院	新居浜市			
		中萩診療所	新居浜市			
		医療法人土岐医院	西条市			
		福田医院	西条市			
	小児科	山本小児科クリニック	新居浜市			
		しおだこどもクリニック	新居浜市			
		松浦小児科医院	新居浜市			
		高橋こどもクリニック	西条市			
		医療法人ながい小児科	西条市		H19年3月まで	
		星加小児科内科ファミリークリニック	西条市		H19年4月から	
		井上医院	西条市			
	眼科	鈴木眼科	新居浜市			
	STD	なめだ皮膚科医院	新居浜市			
		西条市立周桑病院	西条市			
基幹定点	住友別子病院	新居浜市				

(平成19年末現在)

保健所	定点種別	医療機関名	所在地	病原体定点	備考
今治	インフルエンザ	瀬戸内海病院	今治市		
		消化器科久保病院	今治市		
		重見内科医院	今治市		
	小児科	みぶ小児科	今治市		
		まつい小児科	今治市		
		あおい小児科	今治市		
		済生会今治病院	今治市		
	喜多嶋診療所	今治市			
	眼科	高木眼科病院	今治市		
STD	今井皮膚泌尿器科医院	今治市			
基幹定点	県立今治病院	今治市			
松山	インフルエンザ	きむら内科クリニック	伊予市		
		久万高原町立病院	上浮穴郡		
		辻井循環器科内科	東温市		
	小児科	みかわクリニック	上浮穴郡		
		宇山小児科	伊予市		
		むかいだ小児科	伊予郡		
		いのうえ小児科	東温市		
	眼科	いずみだ眼科	東温市		
	STD	重信クリニック	東温市		
基幹定点	愛媛大学医学部附属病院	東温市			
八幡浜	インフルエンザ	市立大洲病院	大洲市		
		三瓶病院	西宇和郡		
		西予市立野村病院	西予市		
	小児科	亀井小児科	大洲市		
		ごうお小児科医院	大洲市		
		守口小児科医院	八幡浜市		
		山下小児科	西予市		
	眼科	東大洲城戸眼科	大洲市		
	STD	しまだ医院	八幡浜市		
基幹定点	市立八幡浜総合病院	八幡浜市			
宇和島	インフルエンザ	田中循環器科内科医院	宇和島市		
		宇和島市立吉田病院	宇和島市		
		粉川内科	南宇和郡		
	小児科	市立宇和島病院	宇和島市		
		こばやし小児科	宇和島市		
		桑折小児科	宇和島市		
		県立南宇和病院	南宇和郡		
	眼科	阿部眼科	宇和島市		
	STD	秋山皮膚泌尿器科医院	宇和島市		
基幹定点	市立宇和島病院	宇和島市			